

第 593 回 新潟放送番組審議会 議事録

議題

フリートーク



平成 25 年 12 月 18 日

BSN新潟放送

第593回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 平成25年12月18日(水)16:00~

2. 開催場所 ホテルイタリア軒 「弥彦の間」

3. 委員の出席

委員側出席者(敬称略・順不同)

委員長	松川公敏	副委員長	相羽利子
委員	渡辺 隆	委員	高井盛雄
委員	佐々木 広介	委員	齋藤俊太郎
委員	小島良子	委員	行形貴子

委員側欠席者

委員	正道かほる	委員	古賀 豊
----	-------	----	------

放送事業者側出席者

社長	竹石松次	専務	梅津雅之
常務・編成局長	水田義雄	報道制作局長	五十嵐幹史
営業局長兼ラジオセンター長	斎藤和利		

報道制作局情報センター

アナウンサー	近藤丈靖
--------	------

事務局

事務局長	小原弘志	(社長室長)
事務局員	増山由美子	(考查広報部長)

4. 議題

フリートーク

7月~12月放送のラジオ・テレビ番組(自社制作・TBS他ネット番組)
および放送全般についての意見交換

平成25年日本民間連盟賞「ラジオ生ワイド部門」優秀賞受賞
近藤丈靖アナウンサーによる受賞作品紹介と懇談

5. 議事の概要

～番組審議委員の主な意見・質問～

「この半年を振り返って、B S Nの番組全般について」

「水曜見ナイト」地元の身近な話題を幅広く取り上げていることを評価する。
この内容を充実させて長く続けてほしい。

「情熱にいがた」毎回注目している。県内財界人の、普段では知りえない一面をインタビューで引きだしている。若い世代に是非見てほしい番組である。

「ダイばん」大学生の若々しさ・意欲が伝わってくる。フッションや流行の話題だけではなく「これから的新潟をどうするか」など、若者の視点で問うていくことも必要なのではないか。

アニメ番組が少ない。スポーツアニメでスポーツのルールを覚えた記憶がある。東京オリンピックに向けて検討してほしい。「まんが日本昔ばなし」のような番組も、今の時代だからこそ放送してほしい。

B S Nは、地元密着の放送局という印象。地域の祭りやスポーツ大会などをよく放送している。若者の励みになり、地域の放送局として大切な役割だと思うので、これからも続けてほしい。

自社制作番組は、単発で終わらず継続して取材していくような番組作りを望む。

運転中、B S Nラジオをよく聞く。「独占ごきげんアワー」の近藤丈靖アナウンサーのトークは軽妙で引き込まれる。様々な情報が盛り込まれていて役に立つ。

「キー局制作の番組について」

エンタメやドラマなど様々なジャンルの番組がある中、ニュースにどれだけ時間を割いているかと考えてみると、さほど多くない印象がある。質の良いニュースをきちんと伝えていくことに期待したい。

T B S系列のドキュメンタリーは質が高く、よく見ている。特に「情熱大陸」には興味をそそられる。人物像をうまく描いている。

「朝ズバッ！」の井上アナウンサーは爽やかで良い。

「放送全般について」

情報との関わり方が時代とともに変化してきている。情報を送る対象・番組を見てもらいたい対象をどこに置いて放送していくのか、よく考えて見極める必要がある。タレント的な女性アナウンサーが目立つ。教養と知識を身に着けて、正しい言葉遣いをしてほしい。

近藤丈靖アナウンサーが優秀賞受賞番組を紹介

5月6日放送「近藤丈靖の独占ごきげんアワー～新潟県古今東西グーパーじゃんけん事情徹底調査～」が、平成25年度民間放送連盟賞・ラジオ生ワイド部門優秀賞を受賞した。受賞番組を一部聴き、近藤アナウンサーと懇談した。

～近藤アナウンサーから～

グーパーじゃんけんは、チーム分けをするためのじゃんけん。そのやり方が地域によつてずいぶん違うことが、4時間の生放送中にリスナーからのメールによって次々に明らかになっていった。自分自身知らないことの連続だった。南北に長い新潟県ならではの企画。これからも良い番組を放送していきたい。

【文責・番組審議会事務局】